

選ばれて、使われて。長年の実績が信頼の証。

# トクチオン<sup>®</sup> 細粒剤 F

殺虫剤分類 1B

® はアリスタ ライフサイエンス(株)の登録商標です。



**キクでアザミウマ類にも  
ゴボウの「は種時～出芽前」  
にも使えるようになりました!**

- カンショのコガネムシ類幼虫、  
ハリガネムシ類に!
- ニラのネダニ類に!



狙いは土壌害虫。  
この殺虫力が効く。

## トクチオン細粒剤Fの特長

- さとうきび、かんしょ、ごぼう、らっかせい、にら などに発生する広範囲の害虫に優れた殺虫力を持つトクチオンを土壌害虫用として使いやすくした薬剤です。
- コガネムシ類幼虫・ヒョウタンゾウムシ類・ネキリムシ類など土壌害虫に優れた効果を示します。



コガネムシ類幼虫



ネダニ類



ヒョウタンゾウムシ類



メイチュウ類



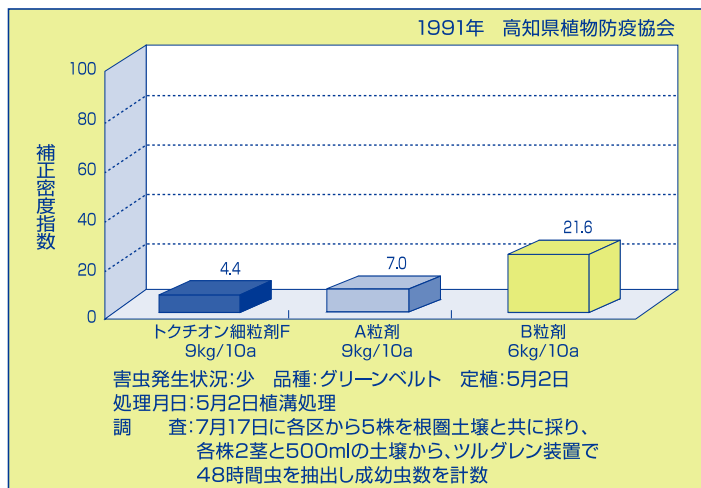
ネキリムシ類

## 適用害虫および使用方法

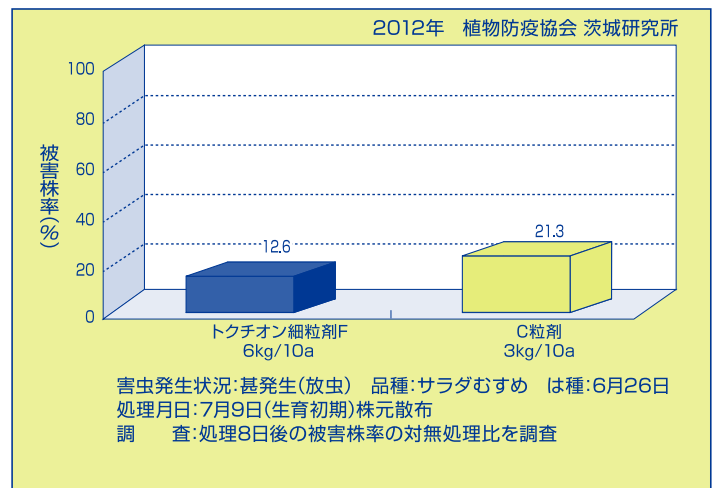
(2019年9月現在の登録)

作物名	適用病害虫名	10a当り 使用量(kg)	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	プロチオホスを含む 農薬の総使用回数
いちご (仮植床)	コガネムシ類幼虫	6	植付時	1回	全面土壌混和	3回以内(仮植床植付時の 土壌混和は1回以内)
		6~9	は種時			
らっかせい	ヒョウタンゾウムシ類	9	生育期 但し 収穫60日前まで	2回以内	土壌表面散布後 土壌混和	2回以内(は種時の 土壌混和は1回以内)
らっきょう	ネダニ類	6	定植時	1回	植溝土壌混和	1回
ごぼう	ヒョウタンゾウムシ類		は種時~出芽前	4回以内	土壌表面散布	4回以内
	ヒョウタンゾウムシ類 ネキリムシ類		収穫30日前まで		株元散布	
にら	ネダニ類	6~9	定植時	1回	全面土壌混和 又は 植溝土壌混和	2回以内 (土壌混和は1回以内、 株元灌注は1回以内)
にら(花茎)					1回	
さとうきび	ハリガネムシ類	9~15	植付時	2回以内	植溝土壌混和	2回以内(植付時の 土壌混和は1回以内)
	メイチュウ類	15	生育期 但し 収穫90日前まで		株元処理 土壌混和	
かんしょ	ハリガネムシ類	9	植付前	1回	植溝又は 作条土壌混和	4回以内(植付前の 土壌混和は1回以内、 散布は3回以内)
		6~9				
芝	コガネムシ類幼虫	9	発生初期	5回以内	散布	5回以内
つつじ類		6~12	植付時	3回以内	全面土壌混和	3回以内
		12	生育期 (発生初期)		土壌表面散布後 土壌混和	
ひのき	9~12	植付時 又は生育期 (発生初期)	植付時:全面土壌混和 生育期:土壌表面散布後土壌混和			
きく	アザミウマ類	6~12	発生初期	5回以内	株元散布	5回以内
れんげ (緑肥用)	アルファルファタコゾウムシ	6	開花前	1回	散布	1回

### にらのネダニに対する効果



### ごぼうのネキリムシ類(カブラヤガ)に対する効果



### 注意事項(抜粋)

- かぶれやすい体質の人は、取扱いに十分注意してください。
- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 街路、公園等で使用する場合は、使用中及び使用後(少なくとも使用当日)に小児や使用に関係のないものが使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

魚毒性等…水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●空袋は圃場等に放置せず適切に処理してください。



最新の登録内容

アスタライフサイエンス株式会社  
〒104-6591 東京都中央区明石町8-1  
TEL.03-3547-4415 FAX.03-3547-4695  
<https://www.arystalifescience.jp/>